



学校教育目標 未来を見つめ夢や希望を抱き、なりたい自分に向かって挑戦し続ける西浦っ子の育成
めざす子ども像 「気づく」「考える」「行動する」子ども



2学期は「凡事徹底」をがんばりました!

8月26日の2学期の始業式で「2学期は凡事徹底をやっていきましょう」というお話をしました。「凡事徹底」とは、普通のこと、当たり前のことをやり続けると、大きな成果や変化をもたらすということです。「ちりも積もれば山となる」や「継続は力なり」とも言いますが、「ちり」や「継続」は凡事(当たり前のこと)を意味するのではないかと思います。

大活躍中の大リーガー大谷翔平選手のお父さんは、息子とやりとりをしていた野球ノートに次の3つの事を大事にしてほしいと書き続けていたそうです。「一生けんめい元気に声を出す 一生けんめいキャッチボールをする 一生けんめい走る」です。大谷選手は父のこの言葉を振り返り、「3つの教えは基本的なもの。どのステージにいても言われ続けること。全力疾走自体にも意味があるが、それに取り組む姿勢にも大きな意味合いがある。」と話しています。当たり前のことややり続けること、徹底して続けることが、大谷選手の原動力、そして今の活躍につながっているのでしょう。

子どもたちに伝え続けている「凡事徹底」。友達の気持ちを大切にする、あいさつをする、お礼を言う、廊下を静かに歩く、スリッパをそろえる、早寝早起きをする、宿題をする・・・日々の積み重ねが当たり前となり、自分の土台となっていきます。2学期81日間が終わります。小さな積み重ねをがんばってきた子どもたちです。成長をほめてあげたいですね。

体験から学び 経験から身につけています



あいさつ運動



町たんけん



校内持久走大会



焼き芋



バイオリン体験



九九マスター教室



調理実習

AIドリルの体験

現在無償でタブレットを使ってAIドリルに取り組んでいます。AIが出題する問題を間違えると原因を特定し、つまずきのポイントに立ち返って新たな問題が出題される仕組みとなっています。3学期になりましたら、タブレットを家庭に持ち帰り、宿題で取り組んでみます。自分の力を伸ばしていく方法の一つとして、4月から導入するかどうか、子どもたちの実感や保護者の方のご意見等を参考に決めていきたいと考えています。



学びを確かなものにしていきます

「3学期は次の学年の0学期」と言われています。現在の学年の学習をしっかり身に付け、自信とやる気をもって4月を迎えさせたいと思います。つきましては、毎週水曜日に復習する時間を新たに設けます。午前中40分間の5時間授業を行い、午後30分間の学習時間をとります。(下校時刻の変更はありません)基礎・基本の力や説明する力など、子どもたちの「分かった」「できた」を増やしていきます。





ふれあいステーション西浦

12月のおしゃべりの会はクリスマス会(5年生企画)

12月の第3火曜日のおしゃべりの会は、5年生企画のクリスマス会を行いました。おしゃべりの会が地域の方や保護者の皆さん、子どもたちが楽しく過ごす時間となったり、子どもたちががんばる姿を見ていただく時間となったりすると良いなあと考え、この度の会では、5年生の音楽の発表を行いました。

この日に向けて、合唱と合奏の練習を続けてきた5年生です。そしてみんなが楽しめるゲームなども企画してきました。多くの方が来てくださり、子どもたちをほめてくださり、子どもたちのこれからの励みとなりました。本当にありがとうございました。



人が心豊かに暮らしていくには、「コミュニティ(人と人とのつながり)」が必要だと言われています。子どもと大人が「おしゃべり」することで、新しいコミュニティが生まれます。西浦のコミュニティを作っていくこと。おしゃべりの会の重要なミッション(任務)として、みんなの主体性をいかしたおしゃべりの会にしていきたいと思います。

次回は1月21日(火)13:00~ 3階にこにこスペースで、4年生が企画します。

4年生が「にこにこスペース盛り上げ隊」として活躍しています。この度の回覧板に掲載している4年生作成のお知らせをご覧ください。

☆校舎3階のにこにこスペースは、地域の方にもお使いいただけます。教室3室分の広さのスペースと、畳21畳分の和室があります。湯沸かし室もあります。卓球の練習もできます。ぜひ学校にお問い合わせいただき、にこにこスペースをご利用ください。(29-0101)

「子どもが地域の先生プロジェクト(県下7校指定)」の発表について

生活科や総合的な学習の時間で、地域の人と一緒に学習を進めてきました。子どもたちが学んだことや考えたことを分かりやすく地域の人に伝えること、話合いの中で地域の人の考えを聴いたり自分の考えを伝えたりすることなどにチャレンジしてきました。

このプロジェクトの発表の場として、1月25日(土)に山口県セミナーパークで「地域連携教育再加速フォーラム」が行われます。このフォーラムに西浦小代表として、6年生が発表をします。西浦の防災について、地域の人と学んできました。その取組について発表をします。さらに、今後、各地区の防災マップを作り、回覧板に掲載したり、説明したりする予定です。

6年生のチャレンジをぜひ応援してください！



地震の際に危険な所は？津波からどの道を通ってどこへ逃げるか？どの班も真剣です。(地区児童会での様子)

市内一周駅伝に西浦小から2チーム参加します！保護者の方2名、防府市教育委員会の方2名(補員1名)、ALTの先生、教職員5名が1月12日(日)の駅伝に出場します。ゼッケンは、記録をねらう「エヒメアヤメ」が61番、思い出づくりの「みかん」が62番です。がんばります！！